

WEB 連載 Entertainment・Essay

木村奈保子の
音のまにまに

Written By NAHOKO KIMURA

家事とジェンダーギャップ

木村奈保子の音のまにまに | 第36号

昨今は、ミニシアター向けのドキュメンタリーが多い。
人生の多くのテーマを考えると、映像の力は大きい。

北欧アイスランドのドキュメンタリー「主婦の学校 (The School of Housewives)」は、タイトル通り、主婦になる女性のための学校としてスタートした。
嫁入り前に学ぶ女性のための学校として始めたのは、1942年。料理、洗濯、掃除、裁縫、縫み物、刺繍、アイロンがけ……
こうした家事技術を実践的に教える学校は、今もあるという。



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020

現代アメリカだと、この映画のタイトルだけでも騒動が起こりそうだ。
なんで、ハウスワifesの学校なのか、と。

しかし、本作はジェンダーギャップ指数が11年間、世界一となった国、アイスランドがあえて制作したのだ。

ちなみに、日本のジェンダーギャップ指数は、世界で120位。アフガニスタンの156位に比べても、さほど変わらない。
さらに、経済、教育、保健、政治のジャンルで分けると、特に政治ジャンルにおいて、日本はほぼ、最下位に近い。

総合的に1位のアイスランドとの差異は、比較できないレベルだろう。



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020

さて、この作品では、ジェンダーギャップ1位である国の環境にしながら、現代の若い女性が、この主婦学校に入学する。
かつての時代の主婦たちと同じように、家事技術を学んでいる。

奇蹟舎だから、同世代の女子ばかりで楽しそうだし、たぶん食べることが好きなのだろう、とりわけ料理には力を入れているように見える。



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020

そういえば、私も中学、高校と一貫した女子校で、受験校でもなかったため、ちょっと似ている気がして過去を思い出した。

その流れで、短大の英文科でも進学すれば、地元の銀行に入りやすいらしい。

しかし私は、この女子高の授業にもなっている家事技術が、どれもすべて嫌いで、料理の時間はさぼっているし、宿題の量も多かったりやる気がない。母や友人やらにお断りしながら、やりすごした。
人生でこれほど逃げまくっていた時期はないだろう。
だから、将来「お嫁さんになること」だけは、絶対避けたいと決意した時期でもある。

そもそも、共学の小学校で、男子らを相手にわんぱくが過ぎていたため、もう女子校に入れるしかない……と、親と先生が相談して私の入学を決めたのだ。
それでも、思春期に女性ばかりの中で「女子」を意識しなくてすむのは、ギャラリーとしての男性がいないこと、また、クラスを取り仕切る男性がいないことで、そういうところに自分の存在価値を見出せた気がする。

人には得手不得手がある。
これは私個人のたまたまの問題かと思っていたら、家事技術がそれほど不得手ではない友人でも、結婚するとその男女別の不公平に意義を申し立てはじめて。

それは、女性だけの仕事なのではなく、人として生きる限り、男女の仕事なのだと。

時代は変わり、この作品に登場する学校は、設立後50年近く経ってから、1990年に一般男性の生徒をも受け入れた。

そして、これまで女性しか学ばなかった家事技術を学ぶ楽しさ、便利さ、意義などを語っていく。
同時に、男性が一人でも、真なく自立生活できる価値を知るというテーマだ。
主婦学校に男性も入学できるようになって、実に30年以上経っている。日本では想像できないようなジェンダー感だろう。



© Mus & Kott 2020



© Mus & Kott 2020

「主婦学校」をせめて、「ハウスキーピング学校」としたほうが良いと思うが、あえて歴史を知るためにも、その表現を残しているのかも知れない。

料理、洗濯、掃除、裁縫、縫み物、刺繍、アイロンがけ……こうした家事技術は、誰でも、できないより、できたほうが生活しやすい。

かつて授業から逃げて、主婦業を避けるためにも、別のキャリアを築いたつもりだが、人として、当たり前のことを誰もができるくらいにできる価値を知るというテーマだ。
ひとりの男性に尽くすために学ぶのではなく……。

これからの世代は、男性に聞かず、進学にかかわらず、「家事の授業」をとり入れていくのがジェンダーギャップを進めることになるのかも知れない。

MOVIE Information

『〈主婦〉の学校』



© Mus & Kott 2020



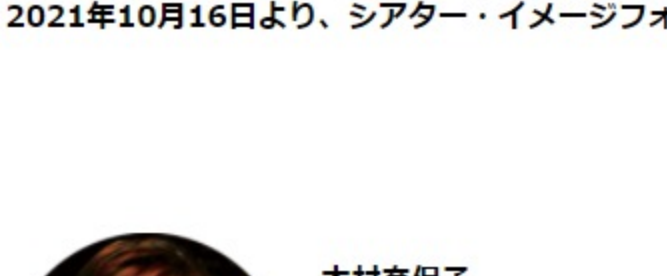
© Mus & Kott 2020

監督・脚本・編集：ステファニア・トルス
2020年/アイスランド/アイスランド語/ドキュメンタリー/78分/カラー/バスサイズ/ステレオ/DCP

提供：アイスランド大使館

提供・配給：
kinologue <http://kinologue.com/housewives/>

2021年10月16日より、シアター・イメージフォーラムほか全国順次ロードショー



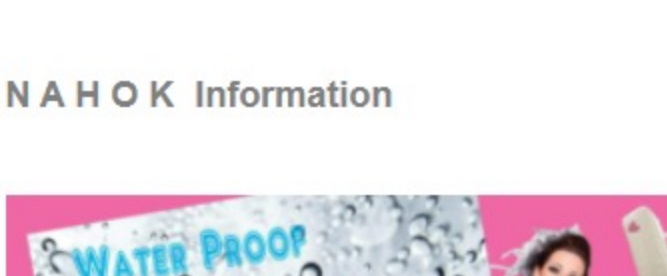
© Mus & Kott 2020

木村奈保子

作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOK(バグデザイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役)

www.kimuranahoko.com

NAHOK Information



© Mus & Kott 2020

木村奈保子さんがプロデュースする「NAHOK」は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽器ケースで、世界第一線の演奏家から愛好家まで広く愛用されています。

Made in Japan / Fabric from Germany

問合せ詳細はNAHOK公式サイトへ

PRODUCTS



© Mus & Kott 2020

レッスンポート「Swing」(フルート、オーボエ、クラリネット対応)
販売価格：24,300円(税別)
色：アイボリー/キヤメル、ホワイト/ピンク、ブラック/レッド 3 color

レッスンポート「Swing」は、マチ幅が、[ボストンバッグ「Departed」](#)を薄型にしたトートスタイル。

フルートC管、H管、オーボエもクラリネットもNAHOKシングルケースに入れたまま、すっぽりおさまります。

NAHOKブリーケースと違い、スーパーヒートインシュレーターを使用せず、くたっと感で折りたたむことができ、軽量です。

手持ちハンドルは、女性なら肩掛けにもOK。Dカン座をつけていますが、ショルダーベルトは別売です。

>>BACK NUMBER

第29回：「ノースボンス」の真偽は、いつ終わるのか?

第30回：「わきまをえる女」の時代は過ぎ去った

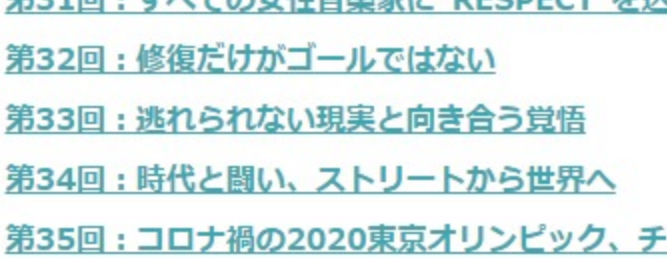
第31回：すべての女性音楽家から「RESPECT」を込めて…

第32回：終極だけフルートではない

第33回：迷われない現実に向き合う覚悟

第34回：時代と闘い、ストリートから世界へ

第35回：コロナ禍の2020東京オリンピック、チャップリンとレニ・リュウフェンシュタールと



© Mus & Kott 2020

Facebook | Messenger | Twitter | LINE | Email | 印刷

<前の記事

コロナ禍の2020東京オリンピック、チャップリン…

【関連記事】

記事ニュー | ARTIST | LESSON | EVENT | GEAR | MUSIC | NEWS | REPORT | REVIEW

MAGAZINE | 雑誌THE FLUTEバクタンパー

SCORE | 楽譜

BOOKS | 書籍

CD/DVD | ミュージック

EVENT | イベント

GOODS | グッズ

THE FLUTE お知らせ

THE FLUTE vol.183
THE FLUTE | バクタンパー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート家譜一覧

ENTRY | 登録・応募
>> THE FLUTE アンケート一覧へ

KAWAL Music School

Brand guide
メロノームと上手に付き合うと楽器がうまくなる

KORG KOM-3

フルート記事

オリビアを聴き... SOUNDLOUD

オリビアを聴きながら | 吉屋 | 1.5K

夢を見てやりきれない | 村上 | 884

新しいストーリー | 松田聖子 | 973

音楽たち | 森山道太郎 | 652

未来夢想 | Dreams Come True | 688

夢をみるからなくて | 岡村孝子 | 822

恋はみずいろ | L'amour est bleu | 664

ロビンソン | スピッツ | 884

恋の道に恋してる | Can't Take ... | 854

PIECE OF MY WISH | 今井美樹 | 681

Hello, Again〜昔からある場所〜 | 1K

Can You Celebrate? | 宮澤あかり | 2K

負けないで | ZARD | 967

夜更し | SMAP | 759

ALSOonline フルード家譜講座

フルート記事 | フルード記事

先生と生徒 友だちどうし 2人でつくる!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

フルートデュオ ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!